



TITLE:

Photo

AUTHOR(S):

---

CITATION:

Photo. 気象・水文予測情報の実践的活用に関する研究会 2011: 共同研究（特定研究集会）23C-04.

ISSUE DATE:

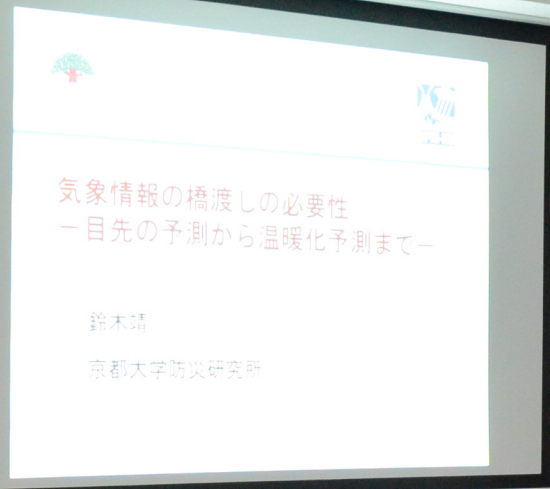
2011-11-02

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/156278>

RIGHT:





気象情報の橋渡しの必要性  
一目先の予測から温暖化予測まで

鈴木靖

京都大学防災研究所








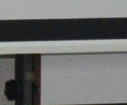




### 総雨量1,000mmを超える大雨の発生

全国各地で総雨量1,000mmを超える大雨が毎年のように発生し、水害・土砂災害が発生

2006年	2007年
<p>静岡県浜松市総雨量1,000mmを超える大雨が発生し、市内各地で水害・土砂災害が発生</p>   <p>静岡県浜松市総雨量1,000mmを超える大雨が発生し、市内各地で水害・土砂災害が発生</p>  	<p>静岡県浜松市総雨量1,000mmを超える大雨が発生し、市内各地で水害・土砂災害が発生</p>   <p>静岡県浜松市総雨量1,000mmを超える大雨が発生し、市内各地で水害・土砂災害が発生</p>  

2010年	2011年
<p>静岡県浜松市総雨量1,000mmを超える大雨が発生し、市内各地で水害・土砂災害が発生</p>   <p>静岡県浜松市総雨量1,000mmを超える大雨が発生し、市内各地で水害・土砂災害が発生</p>  	<p>静岡県浜松市総雨量1,000mmを超える大雨が発生し、市内各地で水害・土砂災害が発生</p>   <p>静岡県浜松市総雨量1,000mmを超える大雨が発生し、市内各地で水害・土砂災害が発生</p>  





平成21年台風18号における  
名張川上流3ダム統合操作

平成23年11月2日

名張川上ダム建設所 神矢 弘

(右側) 名張川上ダム建設所 神矢 弘



気象・水文予測情報の実践的活用に関する研究会

民間気象会社の役割  
～開発者と利用者をいかに結びつけるか～

平成23年11月2日

日本気象協会

JWA 一般財団法人日本気象協会







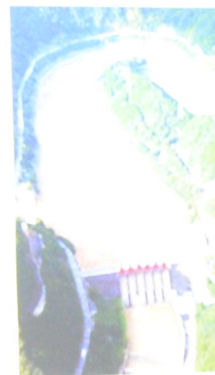


# 気象・水文予測情報の 実践的活用に関する期待



京都大学 防災研究所 角 哲也

- ・ 和歌山県西部の河川被害から  
見た台風被害の被害の特徴  
河川被害の被害の特徴  
自然災害  
目的  
結果  
災害の被害の特徴  
災害の被害の特徴  
災害の被害の特徴
- ・ 地球温暖化による二つの水資源  
リスク





# 台風12号災害調査

災害: 9月1日~4日  
平成23年 9月10~11日



調査者: 宝 馨, 安田 成夫, 鈴木 靖, 藤本 将光, 竹内裕希子

京都大学 防災研究所 安田成夫

気象・水文予測情報の実践的活用に関する研究会  
2011. 11. 02.





